

原発あかん・橋下いらん・弾圧やめて!



小出裕章さん(元・京大原子炉実験所助教)

# 小出裕章 講演会 真喜志好一



真喜志好一さん(建築家/沖縄環境ネットワーク)

フクシマと結ぶ 音の力いのちの言葉 (Vol.14)

2018  
**12月9日** 12:00開場 12:30開演  
17:00終演(予定)

すみのえ舞昆ホール



[住之江区役所2階] 大阪市住之江区御崎3-1-17  
【最寄駅】地下鉄四ツ橋線「住之江公園」南海本線「住吉大社」下車 徒歩10分

第1部 12:30~ ナオユキ 宮城善光 [ナーグシク・ヨシミツ]



連帯労組「関生」支部・反彈圧レポート  
諸アピール

講演 真喜志好一『知事選勝利後の沖縄反基地闘争』

第2部 15:30~  
講演 小出裕章『沖縄と朝鮮、そしてフクシマを犠牲にした平和』  
対談 その他

入場料は徴収しません。事前に**参加協力券(千円)**をお買い求め下さい。

☆途中休憩有り、軽食・飲み物など販売します。

■主催・問い合わせ  
コラボ玉造 [TAMAZO]  
大阪市生野区鶴橋3-6-24



tel 090-8146-1929 [au / 予約専用]  
fax 06-6741-8012

メール tamazo@fanto.org  
ウェブ http://fanto.org



■後援 新聞『うずみ火』



# 安倍内閣打倒、それこそが 沖縄反基地闘争への連帯だ!

## 沖縄知事選の勝利!そして…

「新基地建設は許さない!」「全ての米軍基地撤去!」  
大多数の声と圧倒的支持で誕生した翁長雄志・  
前沖縄県知事は、今年8月8日、任期と志を半ばにして  
帰らぬ人となりました。「翁長知事の死は直接の原因  
は病でも、そこまで追い詰めていったのは日本政府・  
沖縄防衛局による強硬姿勢であり、新基地建設を  
進めるために安倍政権が沖縄にふるってきた暴力の  
結果」(目取真俊ブログ「海鳴りの島から」より)です。

「翁長雄志知事の後継者を選ぶのか、安倍政権  
の操り人形を選ぶのか」—今回の選挙の争点は極  
めて明白でした。だからこそ、国家権力は総がかりで、  
デマの拡散、企業・団体への締め付け、期日前投票  
への恫喝的動員など、あらゆる手段を使って  
玉城デニー候補を押しつぶそうとしたのです。しかし、  
ウチナンチュは独裁権力に屈しませんでした。玉城  
デニーさんが、佐喜眞某を8万票の大差で破り、勝利  
しました!

## 「本土」の民意と民度は?

にもかかわらず、残念ながら「本土」の民主勢力、  
独裁と闘う意志、そして何よりも、政治中枢で徹底して  
対抗すべき「革新」陣営は、あまりにも脆弱です。  
1980年代に「国鉄民営化」「戦後政治の総決算」路  
線が登場して以降、新自由主義とグローバル資本の  
攻撃は止まるところを知りません。貧困格差の拡大と  
人権蹂躪は野放しのまま、総評・社会党の解体以来  
やっと「起死回生」かと思われた民主党政権もあつ  
けなく崩壊し、地震と津波と原発事故が私たちに襲いま  
した。今日と明日を生きるのが必死の状態にまで追  
込まれた大多数の民衆が「政治的無関心」「見て見  
ぬ振りの無抵抗」を決め込むのは当たり前、当然だと  
言わざるを得ません。「本土」の民意は「寄らば大樹  
の陰」「長いものには巻かれる」「観ざる言わざる聞  
かざる」…でも皆さん!本当にこれでいいのでしょうか?!

沖縄知事選の勝利は「この日本という国で民主主  
義が息づいているのは沖縄だけだ」という冷徹な事  
実を私たちに教えたのです。

## どこまで劣化するのか?

「原発・核と戦争を推し進める愚かな国、日本」  
(小出裕章)は、人を「生産性」の有る無しで峻別し「役  
立たずは殺せ」とばかりに、露骨に牙を剥く野蛮国に  
成り下がりました。もう、この国は法治国家ではありま

せん。「ミンシュシュギッて何だ?」のラップは、もはや犬  
の遠吠えほどにも響かなくなりました。国家のなりふり  
構わぬ暴力が沖縄に基地を押しつけ、原発災害の  
責任を一切とらずに鉄面皮にも再稼働と原発の増設・  
海外輸出を企み、被災者を切り捨て、障害者を殺戮  
し(2016年相模原「津久井やまゆり園」事件など)、  
民族排外主義を煽り(在特会のヘイトクライムなど)、  
左派言論と労働組合を弾圧し(『人民新聞』や連帯  
労組「関生」支部への攻撃など)続けています。戦争  
法・特定秘密保護法・共謀罪法を手中に収めた安倍  
自民党独裁政権は、明治150年を言祝ぎながら、天皇  
の代替わりと「2020年東京オリンピック」のお祭り騒ぎ  
を掻き立て、南北首脳会談と米朝首脳会談の成功に  
象徴される「東アジアの平和共存」の流れに真っ向  
から敵対し、以て、9条抹殺・憲法改悪への総仕上げ  
に突き進もうとしています。奴等の意図と策略はミエミ  
エなのに、抵抗する側・闘う側の私たちの力が弱すぎ  
ることは言うまでもありません。

## 「3・11フクシマ」を胸に刻み、 韓国に学び沖縄に続く 「自立と連帯」を!

「アベ政治を許さない」というソフトすぎる言い方は、  
もう止めませんか?「アベ政治」とは、独裁政治以外の  
何物でもありません。独裁体制は打倒する以外ない  
のです。韓国民衆の闘いから学ぶべきことは豊富に  
あるはずです。「オール沖縄」という統一戦線を構築  
できた底力は、いったいどこに存在したのでしょうか?  
いまこそ、見習うべきです。

世界を一変させたといっても過言ではない「3・11  
フクシマ」原発事故、そして、日本国中どこでもが  
「被災地」になり得るといふ厳然たる現実の中で、  
自力で民主主義を勝ち取るしか私たちの生きる道は  
ありません。大きくても小さくても、集団でも個人でも、  
大勢でも僅かでも、様々な「闘いと文化」の交流と新  
たな出会いを通じて、互いに尊敬し合い、苦労を分か  
ち合い、共に未来へと徒歩む「自立と連帯」を!「生の  
現場」からの、下からの統一戦線を!

この講演会がそのための切っ掛けになれば、幸い  
です。

あなたが先ず、参加してください!

「12・9小出裕章／真喜志好一」講演会  
実行委員会 一同。

「12・9」実行委員会では、賛同団体、賛同人(個人)を広く募っています。  
趣旨に賛同される方は下記①と同じ方法でご連絡下さい。

①下記のいずれかの方法で、住所・氏名・  
電話番号と、必ず枚数をお知らせ下さい。  
[振り込み用紙] 同封でお送りします。

電話 090-8146-1929 (au)

Fax 06-6741-8012

メール tamazo@fanto.org

「コラボ玉造」まで 葉書か封書

②郵便振替口座に「12・9 参加協力券 ○枚  
希望」とお書きになってご送金下さい。一枚  
につき、¥1,000です。入金が確認され次第、  
ご指定の住所・氏名まで郵送いたします。  
【口座番号】 00940-5-312873  
【加入者名】 企画・出版 黄土(ファント)

※事務処理の関係上、お振り込みの締切は11月30日(金)とさせていただきます。それ以降は、電話・ファックス・メールでお申し込み下さい。

お申し込み方法  
参加協力券